

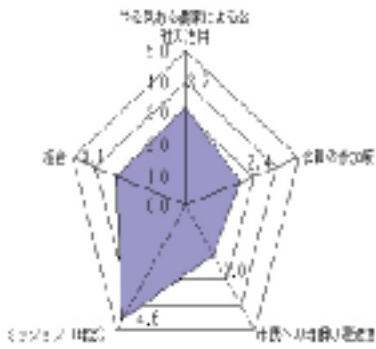
農業戦略プランの実践編作成スタート

五年間の成果と実績を踏まえ現プランの理念を基本ベースにして、より実践的・具体的な取り組みを目指したプランニングがスタートしました。

プランニングは、ワークショップという参加型民主主義の討論システムによって作成することになっております。

プランニングの作成に先立って、現在の農業振興公社について、農業戦略会議委員によるアンケート調査を行いました。

調査は設問に対する五段階の評価で行った結果、「基本理念」に関してはオール五点、「やる気のある農家の活用度」三・二点、「会員の参加度」二・四点、「市民への理解度」二点、「総合」三・一点という内容でした。



ルールラル電子図書館が利用可能に



七月より農文教の「ルールラル電子図書館」が、「角田市農業振興公社」で自由に検索し閲覧できるようになりました。病虫害や雑草の防除方法、農業技術・経営・暮らしなどの農家の知恵、食と暮らし・庶民の知恵などが主です。毎月メンテナンスされるので、過去の情報も新しい意味があり、第一線の研究者の成果や全国津々浦々の暮らしの情報も読めて使えますのでご利用下さい。

利用方法は、直接農業振興公社へ来て検索・閲覧するか、メール又はFAXで照会いただければ直ぐ回答いたします。

あぶくま農学校「風の塾」第2期塾生募集

市内に居住する青年で農業をしたい方や農業を学んでいきたいという方が、農業について広く学んでいくための塾です。学ぶ内容は自分の経営にとらわれません。また、いろいろな経営の方が参加します。ぜひ、この塾と一緒に学び合い、自分の夢をふくらませ実現する場として参加してみませんか。

事業内容

塾生同士のミーティングで活動のアイデアを出してもらい、定塾、武者修行などの研修活動を行います。基本的には塾生の自主運営です。

角田市内で農業について学んでいきたいという熱意と意欲を持っている青年の方。性別、専業、兼業問いません。期間 平成16年から平成18年の3年間。募集人数 10名程度

参加費用 無料(但し、事業内容により自己負担があります。)

塾長 小松光一氏 角田市農業振興公社顧問

申込み お申し込み、詳細については角田市農業振興公社まで(63 2328)へお問い合わせください。



農業用機械更新共済掛金支援事業

認定農業者等への支援措置の一つとして、今年から新たに「農業用機械更新共済掛金支援事業」がはじまりました。詳細についてお知らせします。

目的

認定農業者等が新規加入する農機具更新共済掛金の一部を助成して認定農業者等を育成し、水田農業の持続的発展に資することを目的とします。

補助金交付対象者

水田経営規模(受託地を含む)が4ha以上の認定農業者等

農業経営基盤強化法第23条第4項に定める特定農業団体

角田市水稲生産組織連絡協議会に加入している水稲生産組織

補助対象掛金

平成16年度から平成18年度に新加入した農機具更新共済掛金で1掛金

補助対象期間

新規加入年度から5年以内

補助対象用機械

トラクター及びロータリー

田植機

コンバイン

補助金

農機具更新共済掛金の20%以内(事務賦課金を除く)で10万円限度。

詳細については市農林課(63 2119)へお問い合わせください。

